

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長			令和5年 9 月 22日			
住 所 (法 人 に あ っ て は , 主 た る 事 務 所 の 所 在 地) 東京都港区芝2-31-19 バンザイビル5階			氏名 (法 人 に あ っ て は , 名 称 及 び 代 表 名) 株式会社 長谷工不動産 取締役専務執行役員 杓野 巧			
京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第 4 9 条第 1 項 ☐ 第 4 9 条第 3 項 ☐ 第 5 2 条第 1 項 ☐ 第 5 2 条第 2 項において準用する同条例第 4 9 条第 3 項 の規定により提出します。						
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築				
工事着工予定年月日		2023年 10月 16日				
工事完了予定年月日		2024年 12月 16日				
建築物 の概要	名 称	(仮 称) 京 都 市 右 京 区 西 京 極 新 明 町 新 築 工 事				
	所 在 地	京 都 市 右 京 区 西 京 極 新 明 町 4 番 、 5 番				
	構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	地 上 7 階 地 下 0 階		
	敷 地 面 積	925.69平方メートル	高 さ	19.97メートル		
	建 築 面 積	652.84平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1 棟 増 築 の 場 合 の 増 築 部 分 の 床 面 積)	3031.58平方メートル (平方メートル)		
	用途別の床 面積	住 宅	3031.58平方メートル			
		ホ テ ル 等				
		病 院 等				
		物品販売業を営む 店舗等				
		事 務 所 等				
		学 校 等				
		飲 食 店 等				
		集 会 所 等				
工 場 等						
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果			ランクB- / BEE=0.9			
設計者の住所及び氏名の公表について			☐ 公表可 ☒ 公表不可			

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
☒ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	外壁：現場発泡硬質ウレタンフォーム 屋根：現場発泡硬質ウレタンフォーム 床：押出法ポリスチレンフォーム
☐ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明を設置
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電設備を設置
☐ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	下地材など
☒ 節 水 型 設 備 の 設 置	節水型の水栓を使用
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
☒ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	外壁材タイル施工
☐ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
☐ 緑 化 の 実 施	
☐ 電気自動車等の充電設備の設置	
☐ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	
☐ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。（敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります）